



報道機関各位

令和6年12月9日

青森県中南地域県民局地域連携部長
(公 印 省 略)

「豊盃純米大吟醸 至極のしづく酒 津軽の贈り物」について

中南地域県民局が推進する観光ブランド「古津軽」で連携する三浦酒造(株)より、昭和5年創業の老舗酒造と、弘前藩時代から続く「津軽塗源兵衛」などの津軽の伝統工芸がコラボした限定商品「豊盃純米大吟醸 至極のしづく酒 津軽の贈り物」の発売を記念し、下記のとおり小谷副知事表敬を実施しますので、取材方よろしくお願いたします。

記

- 1 日 時：令和6年12月12日(木) 13:30～13:45
- 2 場 所：青森県庁南棟二階 第二応接室
- 3 内 容：老舗酒造が職人や作家と共に、全身全霊でつくる津軽の贈り物。極上の地酒と津軽塗、津軽こぎん刺し、青森ヒバ、弘前公園の桜剪定枝で作った和紙など、津軽をふんだんに詰め込んだメイドイン津軽の特別限定品を制作しました。
- 4 参加者：【三浦酒造】 代表取締役 三浦剛史、取締役(杜氏) 三浦文仁
【豊盃米生産者】 石戸谷久
【津軽塗源兵衛】 代表 木村昭文
【文 画 師】 曾我篤 (順不同、敬称略)
- 5 スケジュール：
 - 13:30 三浦剛史氏より企画概要・商品説明(4分)
 - 13:34 三浦文仁氏、石戸谷氏、木村氏、曾我氏よりコメント(2分×4名)
 - 13:42 副知事コメント(1分)
 - 13:43 記念撮影(2分)
 - 13:45 終了

| 報道機関用提供資料 | |
|-----------|------------------------|
| 担当部署 | 中南地域県民局地域連携部 |
| 担当者 | 地域支援チーム 久保田 聡 福士 佳依 |
| 電話番号 | 直 通 0172-32-2407 |
| 報道監 | 地域連携部長 雪森 正三 |

「豊盃純米大吟醸 至極のしずく酒 津軽の贈り物」共同制作商品概要

1 商品概要

この商品は津軽塗のボトルに入ったお酒が欲しいと言う要望から生まれた特別限定品です。

津軽の伝統工芸「津軽塗」に恥じないお酒をとの思いから、豊盃米を精米歩合 30%まで磨いてじっくり醸造した醪を、綿袋に入れて吊るし、垂れてきた至極の雫だけを瓶に詰めました。

至極のしずく酒を詰めた瓶は、弘前藩時代から続く「津軽塗源兵衛」5代目の木村昭文氏が、三浦酒造のイメージカラーである緑色を基調に、一本一本丁寧に美しい津軽塗（唐塗り）で仕上げました。またラベルは、弘前公園の桜の剪定枝で作った和紙に、国際的な賞を多数受賞している西目屋村出身の「文画師」曾我篤氏が、津軽を表現してデザイン。青森ヒバの木札を下げ、津軽こぎん刺しをあしらった帆前掛けバックで包み、津軽の伝統工芸を贅沢に詰め込んだメイドイン津軽の贈り物です。

2 共同制作者（順不同 敬称略）

- | | |
|-------------|-----------------------|
| (1) 醸造 | 三浦酒造(株) (弘前市) |
| (2) 豊盃米生産者 | 石戸谷久 (弘前市) |
| (3) 津軽塗 | 津軽塗源兵衛 木村昭文 (弘前市) |
| (4) ラベル木札 | K2Factory 長内伴樹 (弘前市) |
| (5) ラベルデザイン | 文画師 曾我篤 (西目屋村出身東京都在住) |
| (6) 帆前掛けバック | 小原紀子 (弘前市) |
| (7) 桜の剪定枝和紙 | アサヒ印刷 代表取締役 漆澤知昭 |

3 商品画像

